

仙台メビウス通信

ごみ減量・リサイクル
推進啓発キャラクター
メビウスちゃん



●編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課
●電話 214-8227

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

| | |
|-------------------------------|----|
| 令和4年度クリーン仙台推進員「初任者研修」を実施しました | 1P |
| プラスチック製容器包装の搬入施設を見学しました | 2P |
| 仙台市環境局からのお知らせ | 3P |
| 製品プラスチック分別収集に関する市民説明会を開催します 他 | 4P |



後半には、小佐野さんから実際にどのような活動をしているのかについて、推進員の活動や、集積所の問題について地域に回覧

初めてクリーン仙台推進員に委嘱された方を対象として、10月「初任者研修」を開催しました。

まちづくりアドバイザーの遠藤智栄（えんどうちえい）先生と先輩推進員として泉区山の寺第二町内会の小佐野孝（おさのたかし）さんを講師にお迎えし、推進員としての活動するための基礎知識やノウハウ、活動事例などをお話しいただきました。

まず、遠藤先生からは、主に推進員として地域でどのように活動したらよいか、地域の方に働きかけるコツなどについて講義を行っていただきました。また、グループでごみの増える時期・原因・どのような対策が必要なのかなどについて話し合っていました。

令和4年度クリーン仙台推進員「初任者研修」を実施しました

■連絡先一覧

| | |
|----------|----------|
| 家庭ごみ減量課 | 214-8227 |
| 青葉環境事業所 | 277-5300 |
| 宮城野環境事業所 | 236-5300 |
| 若林環境事業所 | 289-2051 |
| 太白環境事業所 | 248-5300 |
| 泉環境事業所 | 773-5300 |

し、周知を図っている。◎回覧の際には、できていなかったことだけではなく、達成できたことも回覧している。

◎地域の有志で「サポート隊」を結成し、美化活動に取り組んでいること。などをお話しいただきました。

参加された皆さまからは、「活動内容の方向性が見えた」「集積所の巡回をして情報を集めてみようと思った」「他の推進員との情報交換が参考になった」などの声が多く聞かれました。また、遠藤先生の「一人からグループでの活動へ」といったお話や、小佐野さんの町内会の方々と協力して「サポート隊」の活動のお話をいただいたことから、町内会との連携や周りの方々の巻き込んだ活動をしていきたいというご意見もいただきました。

(問) 家庭ごみ減量課 214-8227

製品プラスチック分別収集に関する市民説明会を開催します

仙台市では、令和5年4月より、これまでのプラスチック製容器包装に加え、ハンガー等の製品プラスチックについても分別収集を開始します。プラスチックの分別・リサイクルを一層推進することを目的とし、他の政令指定都市に先駆け実施いたします。

令和5年2月頃にリーフレットの全戸配布を行います。それに先立ち、クリーン仙台推進員の方々を対象とした研修会を実施します。研修会の案内は、各環境事業所から順次送付いたしますので、ぜひご参加下さい。（太白区は12月8日に開催済み）

また、下記のとおり市民説明会を開催いたしますので、周囲の方々をお誘いのうえ、ご参加をお願いいたします。

【市民説明会】

- ①令和5年1月28日（土）10時30分～12時
会場：エル・パーク仙台 セミナーホール1・2（青葉区一番町4-11-1）
- ②令和5年2月11日（土）10時30分～12時
会場：TKPガーデンシティ仙台勾当台 ホール1（青葉区国分町3-6-1）

※同封のチラシによりお申込みください。
説明会終了後には、プラスチックのリサイクル施設の見学会も開催します。

(問) 廃棄物企画課 電話214-8230

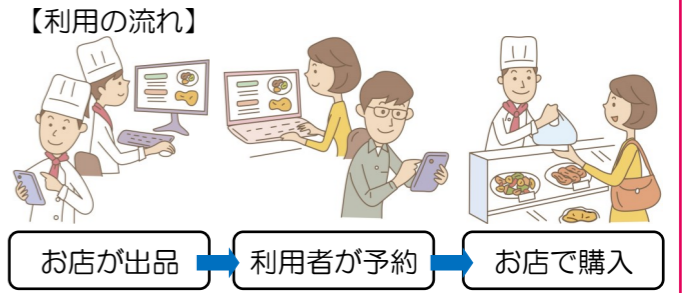


ワケルくんもったいないマルシェ を利用してみませんか？

ワケルくんもったいないマルシェとは、仙台市内の食品店等が、消費期限が近いなどを理由に、早めに売り切りたい食品を出品し、利用者がお得に購入できるマッチングサービスです。

食品ロス削減したいお店と、食料品をお得に購入したい消費者双方にメリットがあり、私たちが身近にできるSDGsの取り組みです。ぜひ、ご利用ください。

- 【出品される商品（例）】
- ・消費、賞味期限が近いもの
 - ・規格外の野菜
 - ・急なキャンセルにより余ってしまった料理など



購入には登録が必要です。
登録はこちらの二次元コードから



(問) 事業ごみ減量課 214-8679

プラスチック製容器包装の搬入施設を見学しました

令和4年9月に、家庭ごみ減量課の職員が仙台市のプラスチック製容器包装の搬入施設「J&T環境株式会社」(宮城野区)の工場を見学してきました。

この工場は、仙台市の家庭ごみ集積所から集められた「プラスチック製容器包装」の全量が搬入されており、紙類や金属などの不適物を主に手作業で一つ一つ取り除いています。

また同じ敷地内に立地するリサイクル工場では、荷物を搬入する際に使用される「パレット」等を製造しているほか、パレット等にできなかった残渣(ざんざ)は、工場のボイラーで使用する固形燃料として有効活用されています。

工場を見学して一番気になった点は、不適物(容器包装以外の物)の混入が多くみられたことです。ご家庭で分別するときは、工場を手作業で選別していることを想像して指定袋に入れてください。

また、今回のメビウス通信4ページにも記載しておりますが、令和5年4月から、プラスチック製品の出し方のルールが変更になります。地域の皆さまのご協力をお願い申し上げます。



手選別作業の様子

混入していた不適物(容器包装以外の物)の一例

リサイクルされたパレット

在宅医療廃棄物 の出し方

プラスチック製容器包装指定袋の中には、在宅医療廃棄物も多く入っていました。写真は、見学当日の午前中の作業で取り除かれたものです。

在宅医療廃棄物の出し方は、収集時や選別工場での安全面・衛生面の観点から、以下の通りとなっています。

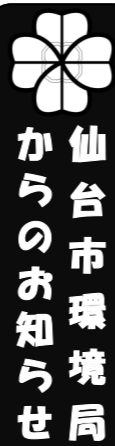
| 対象物 | 出し方 |
|--|----------------------------------|
| 注射針、点滴針などの鋭利なもの | 病院や診療所に返却する |
| 腹膜灌流や蓄尿袋などのバッグ類、チューブ類、注入器やカートリッジ、ペン型注入器、カートリッジ(針なし)ガーゼ、脱脂綿、紙おむつ など | 家庭ごみの指定袋で出す(中身を捨ててから、ビニール袋で密閉する) |



混入していた在宅医療廃棄物

出し方についてご不明な点がございましたら、各区の環境事業所または家庭ごみ減量課にお問合せください。

(問) 家庭ごみ減量課 電話214-8227



仙台市環境局
からのお知らせ

◆まちの美化ポイ捨て防止に協力ください
まちの中に使い捨てマスクや飲料容器、たばこの吸い殻等のポイ捨てごみが見られます。きれいなまちを守るため、ポイ捨て防止にご協力ください。

ポランティア清掃活動「アレマ隊」はいつでも誰でも参加できます。「キレイにし隊(拾い)」「数えてみ隊(数える)」「考えてみ隊(考える)」の3コースの活動報告を毎年受け付けています。また、ボランティア清掃をされる方への地域清掃ごみ袋の配布、火ばさみの貸し出しも毎年で行っています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

(問) 家庭ごみ減量課 214-8227

◆高齢者等の「みだし」支援活動を行う団体へ奨励金を交付します

高齢や障害等の理由により、「み出し」が困難な世帯の「み出し」支援を行う団体に対し、奨励金を交付します。今年度から粗大ごみについても奨励金の対象となっています。

申請できる団体は、町内会や老人クラブ、ボランティア団体など非営利活動を行う団体です。

奨励金交付の対象となる世帯は、次の①～③のいずれかに該当する方のみで構成される世帯です。

①申請時に満75歳以上の方、②要介護1～5認定を受けている方、③身体障害・療育・精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受

けている方

●ごみ出し支援活動1回あたり、家庭ごみ等140円/世帯、粗大ごみ等280円/世帯を団体へ交付します。交付の上限金額は70,000円(半期)です。

●事業の詳細や手続きの方法などは、市ホームページをご覧ください。家庭ごみ減量課へお問い合わせください。

(申請・問)

家庭ごみ減量課 214-8227

◆ワケ猫ちゃんがつぶやいてる！

「ごみ減量・リサイクルキャンペーンキャラクター「ワケ猫くんファミリー」の一員である「ワケ猫ちゃん」がツイッターでごみの分別方法や3Rに関する情報、環境イベントの告知、ワケ猫くんファミリーの情報を発信しています。ぜひフォローをお願いします。



↑の二次元コードからアクセスできます



ワケ猫くんファミリー
ワケ猫ちゃん

(問) 家庭ごみ減量課 214-8227

◆バスに乗って環境施設を見学しませんか？

ワケバスに乗って、ごみの焼却工場や資源化センターのほか、2ページ目に掲載されているプラスチック製容器包装の分別を行っているJ&T環境(株)などの環境施設を無料で見学することができます。町内会などの皆さんと一緒に施設を見学し、改めてごみの減量・リサイクルについていっしょに考えてみませんか？

【利用案内】

対象：市内の町内会、子ども会などで15名以上のお申込みができます

運行期間：火曜日から金曜日まで 午前10時～午後3時

申込方法：仮申し込みは利用希望日の6か月前から電話で先着順で受け付けます。

見学先：葛岡工場、J&T環境(株)ほか、ごみの処理施設やリサイクル関連施設。詳細は、ワケルネット (<https://www.wakeru-net.com/>) で「施設見学」と検索してください。

(問) 家庭ごみ減量課 214-8227

◆フードドライブ「回収拠点」を追加しました

仙台市では、まだ食べることができてもかかわらず捨てられてしまう食品ロスを削減するため、自宅等で余っている食品を持ち寄り「フードバンク」団体へ寄付する「フードドライブ」を実施しています。令和4年9月からは各区役所、同11月からは仙台市市民活動サポートセンターに回収拠点を設置し、市内25カ所での食品を回収します。家庭や職場に眠っているまだ食べられる食品がありましたら、ぜひご協力ください。詳しい回収拠点等につきましては、ホームページをご覧ください。



↑の二次元コードからアクセスできます

(問) 家庭ごみ減量課 214-8227